

# 福島県における「副業・兼業人材活用」の取組み

## (1) 令和元年11月 官・金の有志が人材活用を学ぶ

- 自治体職員及び金融機関職員等の有志が、**地域における人材不足の解消に向けた「副業・兼業人材の活用」について議論。**

## (2) 令和2年4月 福島県が副業人材活用事業※を開始

※「福島県パラレルキャリア人材共創促進事業」

事業目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 事業者が抱える経営課題や地域特有の課題に対し、首都圏等の副業人材のスキル活用を通じて課題解決を図り、ビジネス交流を促進</li> <li>■ 福島県の関係人口増加</li> </ul>
支援内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 県が手数料無料のマッチングサイトを開設</li> <li>■ 県が企業の人材採用まで伴走支援</li> </ul>

## (3) 「福島ダイアログ※」で県の事業を学ぶ

※官学金の有志での地域課題解決に向けた対話

福島県	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>福島県内の受入事業者の掘り起しが課題</b></li> </ul>
金融機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 金融機関が有する取引先企業のネットワークを活用</li> <li>■ 県事業だけでなく、<b>副業人材活用の詳細を学ぶ必要</b></li> </ul>

## (4) 令和2年6月 オンラインセミナーを開催

- 背景：県事業開始により、金融機関は副業人材活用を学びたい。
- 内容：福島県内金融機関向けに、副業経験者より事業の成果を、県より事業の特徴等を説明し活用に向けた意見交換。
- 主催：東北財務局、金融庁
- 共催：福島県ほか
- 参加者からの要望

- ① **副業人材活用に関わる支援ネットワーク構築が必要**
- ② **取引先に活用を勧めるため更に深く学ぶ機会が必要**

東京ー福島をオンラインでつなぎ、約50名が参加



## (5) 令和2年10月「ふくしま外部人材活用協議会※」発足

※中小企業庁 令和2年度「地域中小企業人材確保支援等事業」

目的

- **外部人材確保に向けた支援機関のネットワーク形成**
- **外部人材活用に関する担い手の育成**

(事業主体)



(企画・運営)



福島ダイアログ

- 参加：31機関  
県内金融機関、人材仲介会社等
- オブザーバー：7機関  
福島学院大、復興庁、東北財務局等
- 金融機関職員による実企業への副業人材活用への提案
- 人材活用の一連の流れを体験したことにより、金融機関が県事業と連携して実践へ。
- ダイアログ関係者からの企業紹介は、令和2年度マッチング企業数全体(約100件)の2割にのぼった。



(発足式開催の様子)

